

#### 【文章記述について】

今年度はコロナウイルス対応で様々な教育活動に制限がかかる中、保護者のみなさまからのご意見やご指摘、また、励ましのお言葉を多数いただき、本当にありがとうございます。

我々教職員一同は、常に子供たちのことを第一に考え取り組みを進めています。また、教職員が共通認識のもとで、「チームあおやま」として組織的な対応に努めています。しかしながら、行事や施設等でご不便やご心配をおかけしている点につきましては、できる限りの改善をしていきたいと思っております。

また今回のアンケートについて、今年度も引き続き、新型コロナウイルスの流行で、学校を参観していただく機会が非常に少なくなり、アンケートに答えるのが難しかったとお声を引き続きいただきました。項目によっては無回答の率がやはり高かったことからわかります。ウィルスの性質も次第に解明され、市の対処方針も徐々に変わってきております。来年度は保護者の方々に学校での子供の姿が見ていただけるように努力してまいります。

今後も、保護者の皆様のご意見を大切にしながら、本校の教育活動をよりよいものにしていきたいと考えます。子供たちの心豊かで健やかな成長を促すことのできる学校体制づくりに努めるとともに、すべての保護者のみなさまが、青山台小学校の児童を見守っていただけるよう、ご理解、ご協力をお願いしたいと思います。

#### ◇学校行事に関すること

運動会の日程等の変更のプリントがわかりにくかったとのご指摘をいただいております。次年度以降改善させていただきます。

授業参観や懇談会の実施についてご意見をいただきました。吹田市のセキュリティポリシーの規定により、児童用iPadを使っているオンラインでの保護者説明会、懇談会は実施できないことになっております。ご理解をよろしく願います。欠席児童についてのオンラインの授業配信等はその時の状況により柔軟に対応しております。その際はまたご相談ください。次年度以降の授業参観、懇談会につきましても、コロナの感染状況、市教育委員会の通知文を見ながら、その場でできる方法を模索しながら少しでも実施できるように取り組んでいきます。

プールの水の件につきましては本当に申し訳ありませんでした。2年間利用していない間に内部の見えない部分の配管に亀裂が生じていたようです。水を満水まではるの、清掃後しかできないという事情もありこのような事態になりました。修理・補修の方が進んでおり、次年度の運用には問題ありません。

#### ◇情報関係について

iPadの持ち帰りや利用を促進してほしいというご意見をいただいております。次年度は本格導入2年目となります。ご指摘の通り使用頻度、効果的な活用を推し進めていきます。

#### ◇授業全般に関すること

体育の授業の中で、シャツを脱がなければいけないという決まりがあるのはおかしいのではとの質問がありました。シャツを脱がなければいけないという決まりはありません。教員が保護者の方と意思疎通できないことは申し訳なく思います。

授業につきましてご意見をいただいております。全教職員が確かな授業力をつけられるように、研修会・情報交流の場を増やしていきます。

#### ◇学校全般に関すること

学校内の授業の様子を録画させてほしいとの声がありました。これについては個人情報の保護の観点からご遠慮いただいております。コロナ禍であり、お気持ちはよくわかりますが、ご理解をよろしく願います。

昼食後の歯磨きをさせてほしいとの意見をいただきましたが、コロナ禍の新しい生活様式の中では難しい状況であることをご理解ください。

児童同士の関係はもちろん、教員と児童の間も常に個人の尊厳、人権を意識した関係づくりは非常に大切です。教員が人権意識を高く持ち、いじめ等の予防・早期の発見につとめ、その際は素早い組織が行えるよう、体制作りのほうも引き続き進めていきます。

学校の様子をお知らせする方法については、学校だより、学年便り、ホームページ、メール配信など様々なツールを用い発信に努めます。今年度につきましてもこの点は至らない面が多々あったと思っております。来年度につきましても今年度の反省を踏まえ、取り組んでいきます。

#### 【児童アンケート】

##### ◇集計結果から

概ね肯定的な回答の割合が高かったのですが、「学校に行くのが楽しい」「クラスは安心できる」の項目に否定的な回答を選んだ児童が学年に一定数いることに注目し、学校運営に生かしたい。

「授業はわかりやすく楽しい」「授業でわからないことについて先生に聞きやすい」や「授業で自分の思いを話すことができていく」の否定的な回答をする児童が高学年になるほど割合が少しずつ増加する。児童1人1人とのコミュニケーションを密にとるとともに、iPadの効果的活用や、対話的な学習など積極的に授業に取り入れていきたい。

「宿題や持ち物忘れ」について否定的な回答が他の設問に比べ昨年同様多かった。児童が宿題や持ち物はちゃんと揃えて学校に登校する意識は高いものの、そうっていない実態がわかる。担任等が児童の実態に応じて伝達方法を考え、確実に伝えるとともに、ご家庭の方でも声掛け、確認等ご協力をよろしく願います。

防災教育については引き続き肯定的な回答が多かった。近年頻発する地震や巨大台風に備えて、更なる児童の意識向上につなげる。

いじめは決して許さない姿勢を明確化し、道徳の時間はもとより、教育活動全般を通して人権教育に取り組む。

\*国語科を中心として、学校の教育活動全体を通して、聞く・話す力、コミュニケーション能力を培う。

\*算数科では少人数指導に取り組み、きめ細かな指導方法の工夫改善を図る。

\*学校行事については児童が楽しみにしているものであるため、コロナ禍ではあるが実施形態や中身を考えながら、計画実施をしていく。